

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 高知県

本事業の担当部局名 総合企画部政策企画課

事業メニュー	結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	3.2.1 自治体間連携を伴う結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成							
個別事業名	少子化対策をはじめとする地方版人口戦略シンポジウムの実施				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規		
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和7年度			
総事業費(A)(円)	9,890,903	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	9,890,903			
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	9,890,903							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	9,890,903	0	0	0	0	9,890,903	
	対象経費支出予定額	9,890,903	0	0	0	0	9,890,903	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 本県においては、少子化対策を「高知県元気な未来創造戦略(以下、「創造戦略」という)の中に位置づけ、「若者の定着・増加」と「婚姻数の増加」による「出生数の増加」により、若年人口の減少傾向に、4、5年後までに歯止めをかけ、おおむね10年後には現在の水準まで回復させることを目指す。</p> <p><本個別事業の位置付け> 令和6年8月1日に次の世代に持続可能で夢や希望を描くことができる未来を創っていくため、全国知事会において全都道府県知事で構成する「人口戦略対策本部」を設置した。そのような動きの中、少子化対策を始めとした人口戦略を国民的議論に発展させ、日本の総力を挙げて対策していくための国民運動を起こすため、地方の人口戦略シンポジウムを鳥取県と宮城県で開催した。 同シンポジウムを高知県でも開催することで、若者世代の出会いや結婚、出産、子育ての希望が叶う社会づくり等の機運醸成を図る。</p>						
個別事業の内	番号	項目	内容					
	1	少子化対策をはじめとする地方版人口戦略シンポジウムの実施	<p>令和6年8月1日に設置した全国知事会の「人口戦略対策本部」(協議会)を背景として、高知県において、経済団体及び自治体関係など地方の多様な主体と連携したシンポジウムを実施する。シンポジウムでは、少子化対策をはじめとした重要課題について多角的な議論を行い、真に効果的な施策や運動を展開していくための機運醸成を図る。</p> <p>・プログラム(案) ①開会・開催県あいさつ ②出席者代表あいさつ ③基調報告 ④政府代表基調スピーチ ⑤基調講演 ⑥パネルディスカッション ⑦高知県内の取組事例発表、意見発表 ⑧閉会 ・参加者数(想定):1,000人 ※現地とオンライン配信のハイブリッド方式で実施(オンライン視聴は人数制限なし)</p>					

内容	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>			

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	1.7 (R7)	1.30 (R5)
	安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できる社会になっていると考える人の割合		%	50 (R7)	23.8 (R6)
	①理想的なこどもの人数②現実には持ちたい子どもの人数		人	双数値の上昇・ 双数値差の縮小 (R7)	①2.03 (R6) ②1.71 (R6)
	平均初婚年齢(夫・妻)		歳	年齢低下 (R7)	夫31.3歳 (R5) 妻29.9歳 (R5)

参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.30 (R5)	
	婚姻件数		件	1,985 (R5)	
	婚姻率			3.0 (R5)	

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	シンポジウム参加者	人	1000	——
	②				
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	子育て環境の向上等への取組をしようと意識した参加者	%	60	——
	⑤				
	⑥				
⑦					
⑧					